親の会だより

会報４７号

令和７年9月発行

全国大会が開催されました

NPO法人全国ことばを育む会創立60周年記念第30回全国大会岩手大会
岩手県ことばを育む会結成６０周年記念第５２回盛岡大会

第30回全国大会岩手大会、8月9日（土）、10日（日）の二日間参加してきました。私は、第15回全国大会・広島大会に初参加した後、その2年後の第16回千葉県大会と第25回千葉大会では主催者側を２回も経験させて頂き、今回までのすべての全国大会に参加してきました。この全国大会参加、主催を通じてたくさんの方々とお知り合いになり、またお別れも経験しました。

大会に参加することによってその県の会の運営の在り方を体感することができました。長年親の会と関わってきて、先輩方の功績から法令もかわりました。その中でコロナという未体験の状況を乗り越えたと思ったら、昨今の様変わりに戸惑い、親の会の方向性の舵取りの難しさを感じ、世代交代も視野に入れ、引継ぎの大切さを感じました。この文章を書いている終戦の日に、TV、ラジオ等の特番を目に耳にしながら、同じことを言ってる～と感じました。

大会の記念講演、学習会、分科会の報告は全国、県のHP等をご覧頂きたいと思います。鎌ケ谷市からは今回1名の保護者の方が参加され、分科会に参加して良かったと感想を頂きました。今後も一人でも多くの保護者の方に視野を開く体験をして頂けることを先輩として臨んで止みません。そして全国大会に参加させて頂きありがとうございました。

鎌ケ谷市ことば育てる親の会・相談役（千葉県ことばを育てる会・相談役）
2025年8月15日　広瀬邦子

開会式

記念講演

講師は児童文学作家
柏葉幸子氏
「読み聞かせの楽しみ」

交流会「さんさ踊り」

◆参加された
宮本さんのコメント◆
皆さんの熱気や体験談など、とても素晴らしく感動しました！

●「全国ことばを育む会」により開催される全国大会は２年ごとに開催されています。
●今回の大会には鎌ケ谷の親の会より２名の方が参加されました。

「ことばの教室」設置校へ着任された校長先生をご紹介します

「ことばを育てる親の会」の皆さまへ

鎌ケ谷市立中部小学校　校長 菅井　洋子

本年度4月から中部小学校に着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

私は、習志野市で教員生活をスタートし、１５年ほど経った頃、鎌ケ谷市に異動してまいりました。異動してくる直前に、場面緘黙のお子さんを担任し卒業させてきました。習志野市でも「ことばの教室」の先生に大変お世話になったことを思い出します。しかし、もっと鮮明に覚えていることは、着任した初富小学校での「ことばの教室」とその保護者の皆さまで構成されている「親の会」のことです。担当の先生のきめ細かな指導、担任や保護者との連携、そして親の会の学校へのバックアップ、子どもたち一人一人にとって、素晴らしい環境と、大切な教育をしていることを感じ、正直驚きました。

昨年度、学校教育課長として、皆さまとお話をする機会がございました。あの頃と変わらない、熱い思い・温かい心で子どもたちのことを考えてくださっていることに、感謝申し上げます。

4月からは、中部小学校の校長として、自己肯定感を高められる教育を目指しています。ことばの教室に通う児童が、自信を持って自己表現できること。それを学級の友だちが理解し支えていくこと。すべての子どもたちの成長に繋がるであろう、ことばの教室、そして親の会の皆さまとの連携を大切にしていきたいと思います。

今後も皆さまの温かいご支援を賜りますことをお願いいたします。

「ことばを育てる親の会」の皆様へ

鎌ケ谷市立北部小学校　校長 新泉　貴久

令和７年４月に北部小学校に着任いたしました新泉貴久と申します。よろしくお願いします。ことばを育てる親の会の皆様におかれましては、日頃より、鎌ケ谷市の子ども達のためにことばの教室の活動や子ども達の成長を温かく見守ってくださり、ありがとうございます。また、会の活動には長年にわたり携わってこられたOBの皆様もおられ、その継続的な活動に、改めて敬意と感謝を申し上げます。

ことばは、人と人とをつなぎ、思いを伝え合う大切な力です。その力を育てていく過程では、うまくいかないことや時間のかかることもあるかもしれませんが、一歩ずつ丁寧に積み重ねていくことが、子ども達にとって大きな自信となり、未来への力となります。ことばと共に、心も豊かに育っていくよう、学校と家庭が手を携えていければと思っております。引き続き、ことばの教室の取り組みにご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いします。

「ことばの教室」にいらした言語の先生をご紹介します

鎌ケ谷小学校　工藤　真理子

今年度初めてことばの教室を担当させていただくことになりました、工藤真理子です。

今まで学級担任として、子どもたちと過ごしてきました。担任をしていたクラスの中にことばの教室に通っている児童が何人もいました。ことばの教室が大好きで、ことばの時間を楽しみにしている子ばかりでした。

言葉は最高のコミュニケーションツールだと思います。自分の考えや気持ちを伝えたり、相手の思いを知ったりするためになくてはならないものです。子どもたちが言葉を使って自由に思いや考えを表現し、周囲の人たちと良好な関係を築いていくお手伝いができるよう、力を尽くしたいと思います。

そのためにまず、ことばの教室が子どもたちにとって安心して活動できる場になるよう、一人ひとりの思いや困りごとにしっかりと耳を傾け、一緒に考えていくことを心がけて参ります。よろしくお願い致します。

道野辺小学校　吉野　仁智子

今年度より「ことばの教室」の担任になりました吉野　仁智子と申します。

昨年度まで、特別支援学級(知的学級)の担任をしており、今回初めて「ことばの教室」の担任となりました。今は、その専門性と指導の難しさを実感しているところです。しかしながら、教室に通ってくる児童たちの楽しそうに、うれしそうに笑顔で来てくれる様子に、更に責任感と使命感がわいてきております。

担任時代に「ことばの教室」に通っていた児童を思い出しますと、初めは話すことに不安を持っていた児童もどんどん自信をつけ、積極的にクラスの活動で発言をしたり、行事に取り組むようになったりしていました。私もこれから日々研鑽を重ね、「ことば」に関する悩みを抱える子どもたちを支援し、安心できる居場所を作り、成長を見守っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

東部小学校（南部小学校巡回指導担当）　坂田　綾子先生

今年度からことばの教室を担当となりました、坂田　綾子と申します。私事ですが、娘もサ行が置換していたこともあり、舌のトレーニングの大切さを実感しております。ことばの教室に通う児童や保護者の皆さんの困り感に寄り添いながら、安心して学校生活が送れるようお手伝いができればと思っております。よろしくお願いいたします。

今回の学校紹介は
初富小学校です

☆クラス担任は、北舘 恵津子先生です☆

初富小のことばの教室は、昭和６０年に開設されました。今年度で、４０年を迎える長い歴史があります。

現在、通級児童は２０名です。子ども達は目標をもって一生懸命に取り組んでいます。ことばの教室が安心して楽しく活動できる場になることを目指しています。また、ここでの積み重ねが大きな自信となり、学校生活がより充実したものになればと願っています。

これからも、子ども達や保護者の方々、学級担任の先生方の思いを大切にしながら進めてまいります。引き続き、ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

昨年10月に行った教育委員会との懇談会で要望をしていた「南部小学校のマジックミラー」が、春休みに設置されました。これで全ての学校にマジックミラーが設置された事になります。
ぜひ各学校でも先生にお願いをして、ことばの教室で過ごすお子さんの様子を見学してみてください。

南部小学校の教室です

親の会の今後の予定

◎10月21日（火）　教育委員会との懇談会
※保護者の皆さんの声を直接教育委員会に届けます。

◎11月23日（日）　学習会
- 場所　第2北総病院「かざぐるま」
- 講師　星山　伸夫先生
- 内容「構音の誤りの評価と指導法」

◎12月13日（土）　クリスマス会
- 場所　鎌ケ谷市総合福祉保健センター
- 内容　千葉大学チーム『ポッサム』の「ジャグリング」
  ゲームは当日のお楽しみ

※詳細は後日配布するお知らせにてご確認ください。

「千葉県ことばを育てる会」の予定

- ●9/11・11/6・2/5
  みんなの会議・ミニ学習会
- ●９月上旬　要望書提出
- ●11/8（土）
  親子ふれあい学習会(ドイツ村)
- ●２/1　会報誌くさぶえ発行

ことばを育てる親の会の会報誌をお読みいただき、ありがとうございます。
親の会にご入会いただける方、ご意見やご質問、悩みごとなど何でも、こちらのQRコードよりご連絡いただけると嬉しいです。
会長　相田美代子

発行：鎌ケ谷市ことばを育てる親の会